



市民の願いがかなう 南九州のリーディングシティ
Miyakonojo City Public Relations, Miyazaki

広報 みやこのじょう

5
May.2012
[Vol.77]

都城



特集

自然災害への備えを！

その他の特集

- 新しい市郡医師会病院などの基本設計 ●未来へ残そう、きれいな水を！
- 第5期都城市高齢者福祉計画および介護保険事業計画
- 民生委員・児童委員の活動紹介

自然災害への備えを！



昨年3月に発生した東日本大震災により、多くの尊い命が失われるなど、甚大な被害が発生しました。一方、本市では、昨年1月の新燃岳の噴火による降灰に伴い、家屋や農作物への被害が発生。土石流災害への警戒が長期間に及びました。こうした、いつ起こるか分からない自然災害への備えが今、重要視されています。

◎問い合わせ 危機管理課 ☎ 23-2129

写真：平成22年7月の豪雨災害（山田町中霧島）

■被害を未然に防ぐには 早めの情報収集が大切

これから梅雨や台風など、雨の多い時期を迎えます。自然災害が予測されるときは、防災行政無線や市の広報車、市のホームページの防災情報、宮崎県防災・防犯情報メール配信サービス、BTVケーブルテレビ、シティFM都城などで必要な情報をお知らせします。

また、市のホームページでは、避難所の地図や開設状況、河川の水位、交通規制や通行止めなどの情報を掲載します。

■一瞬で命を奪う土砂災害

毎年のように全国各地で崖崩れや土石流、地すべりなどの土砂災害で、尊い人命が失われています。特に土砂災害危険箇所では、いつ災害が起こるか分かりません。また、強固なコンクリート壁などで対策をしても、全ての土砂災害を防げるとは限りません。日頃から、自分たちの避難場所を確認しておき、危険を感じたら早めに避難することが大切です。

■土砂災害の前触れに注意

在宅中、裏山などで土砂災害の前触れに気付いたときは、直ちに安全な場所へ避難して、市役所に連絡してください。

●崖崩れ 地面にひび割れができません。また、沢や井戸の水が濁ったり、斜面から水が噴き出したりします



●土石流 山鳴りや立ち木の裂ける音、岩のぶつかり合う音が聞こえます。また、雨が降り続けているのに川の水位が下がったり、急に濁って流木が混ざり始めたりします。土臭いにおいがします



●地すべり 崖からの水が濁ったり、崖に亀裂が入ったりします。また、小石がばらばらと落ちてきます



守ろう！ 避難所生活のルール

避難所に避難したときは、次の7つのルールを守り、少しでも過ごしやすい環境となるよう、お互いに協力しましょう。

① 避難者情報の登録

避難者の情報を家族単位で把握するため、避難者カードに必要な情報などを記入してください

② 避難所運営への協力

避難所は、地域で利用する防災拠点です。避難生活が長期になる場合には、当番に参加するな

③ 事務室などの利用制限

ど避難所運営に協力しましょう
事務室や調理室など、避難して

④ 食料や生活物資の配給

食料や生活物資の配給は、次の通り行います

【風水害の場合】

● 1晩程度の避難の場合は、自分で3食分程度の食料や毛布、タオルなどを持参してください
● 避難生活が長時間に及ぶ場合や、強い風雨が2晩以上続く場合は、市が必要に応じて非常食や物資を準備します

※避難勧告や避難指示が発令された場合は、別途対応します

【地震・火山災害の場合】

生活物資は家族ごとに配給します。原則、全員に配給できるようになるまでは配給しません。

⑤ 仮設公衆電話などの利用

仮設公衆電話などが設置された場合は、緊急性の高い用件の場合のみ利用できます。災害時は電話回線が込み合うため、災害用伝言ダイヤルの活用をお願いします

⑥ ペットの持ち込みは禁止

地域全体で利用するため、犬や猫などを、室内（建物内）に持ち込むことはできません

⑦ 喫煙の制限

喫煙は、所定の場所以外では禁止します。また火の取り扱いも厳禁です

■ 都城市の指定避難所「一次避難所」 (平成 24 年 5 月現在)

施設の名称	所在地	連絡先
中央公民館	姫城町 7-8	24-5969
総合社会福祉センター	松元町 4-17	25-2123
小松原地区公民館	大王町 29-6	24-1900
東小学校	上東町 11-20	22-3481
祝吉地区公民館	郡元一丁目 1-4	23-2890
水道局	下川東三丁目 3235	23-4510
早水公園体育文化センター	早水町 3867	24-6454
五十市地区公民館	五十町 2284	23-2184
長寿館	鷹尾三丁目 4523-2	26-0114
横市地区公民館	南横市町 3925-3	25-2257
勤労身体障害者 教養文化体育施設 (サン・アビリティーズ都城)	都原町 3369	25-2018
沖水地区公民館	太郎坊町 1839-1	38-1033
志和池地区公民館	上水流町 1536	36-0519
乙房小学校	乙房町 1707	37-0706
庄内地区公民館	庄内町 12692	37-0888
吉之元小学校	吉之元町 4518	33-1800
西岳地区体育館	高野町 2916	-
旧夏尾保育児童館	夏尾町 5430-2	-
西岳小学校	美川町 2928	33-1602
西岳中学校	美川町 2927	33-1601
夏尾小学校	夏尾町 6644	33-1802
梅北小学校	梅北町 4687	39-4195
中郷地区市民交流センター	安久町 6623	39-0121
永野営農研修館	山之口町山之口 1539-4	-
山之口多目的研修センター	山之口町山之口 3261-3	57-3377
山之口勤労福祉センター	山之口町花木 1934-1	57-3111
高城原ふれあいスポーツ館	高城町大井手 2025-1	-
高城勤労青少年ホーム	高城町桜木 1962	58-4887
高城老人福祉館	高城町穂満坊 303-2	58-3279
高城運動公園総合体育館	高城町穂満坊 2492	58-5514
石山体育センター	高城町石山 1109-3	58-5511
高城農村環境改善センター	高城町有水 2986-1	59-9955
高城多目的研修集会施設	高城町四家 1131-3	55-1144
山田総合福祉センター (けねじゅ苑)	山田町山田 4319-2	64-2200
縄瀬地区活性化センター	高崎町縄瀬 1823-3	62-0319
笛水小中学校体育館クラブハウス	高崎町笛水 959	62-0539
高崎福祉保健センター	高崎町大牟田 1340-3	62-4411

※一次避難所は、台風など段階的に災害の発生が予想される場合に、優先して開設する避難所です。二次避難所については、市のホームページや防災マップで確認してください

地域を守る！ 自主防災組織

住民がお互いに協力し合って、地域の安全を守る自主防災組織。東日本大震災では、津波がもたらした壊滅的な被害により、自治体の持つ機能の全てがストップする市町村が数多くみられました。こうした行政や消防、警察などが災害対策に時間を要し十分に機能しない中、地域の実情を知る自主防災組織の活動は、重要な役割を果たしました。

災害時の自主防災組織は、身近な情報や市役所などからの伝達事項をいち早く地域住民に知らせたり、災害の状況に応じて的確に地域住民を避難させたりする活動を担います。スムーズに避難させるため、地区ごとの避難場所や災害時要援護者などをまとめた防災マップを作成している組織もあります。

自主防災組織の活動の基本は、自分たちの地域は自分たちで守るという意識。日頃から声を掛け合うなど協力し、助け合うことができる地域づくりをしましょう。

自主防災

自助

自分の身は自分で守り、家族の命は家族で守るという考え方です。普段から災害に関する正しい知識を身に付け、災害に備えましょう。

共助

個人や家族の力だけでは解決が困難なことを、住民や事業所、ボランティアの人たちが自主防災組織を結成するなど地域で協力して行います。自分たちの地域は、自分たちで守るという考え方です。

公助

個人や地域の力では解決できないことは、市町村、消防、警察、自衛隊など、公的機関が行います。災害時の「公助」には、限界があるので、普段から「自助」「共助」の充実を図っておくことが重要です。

自助

- 平常時**
- 住宅の耐震・耐風補強
 - 家具などの転倒防止処置
 - 非常持ち出し品の準備 など
- 災害時**
- 自分や家族の安全確保
 - 初期消火
 - 出口の確保
 - 避難
 - 自主防災組織活動参加 など

共助

- 地域内の防災（安全）点検
 - 防災知識の普及・啓発
 - 防災訓練の実施 など
- 情報収集伝達
 - 消火活動
 - 避難誘導
 - 救出・救助
 - 避難所生活の運営 など

公助

- 災害予防事業
 - 防災体制の確立
 - 防災用品の備蓄 など
- 災害情報などの収集・伝達
 - 避難所の開設・運営
 - 救出・救助活動
 - 仮設住宅の建設
 - 災害復旧活動 など

■災害時の主な問い合わせ先

災害全般・災害救助資金融資制度に関する事	危機管理課	☎ 23-2129	道路交通情報	道路交通情報センター ☎ 050-3369-6645 携帯電話専用（#8011）	
水道（断水）など	水道局	☎ 23-4510	ごみ回収に関する事	環境業務課	☎ 24-5560
停電に関する事	(株)九州電力都城営業所 ☎ 0120-986-705		浸水家屋の消毒に関する事	環境政策課	☎ 23-2130
避難所に関する事	生活文化課	☎ 23-7180	災害見舞金に関する事	福祉課	☎ 23-2980
都市ガスに関する事	宮崎ガス	☎ 38-7500	り災証明に関する事	危機管理課 各総合支所地域振興課	☎ 23-2129
災害時要援護者に関する事	福祉課	☎ 23-2980	電話に関する事	NTT	☎ 113
道路被害に関する事	維持管理課 都市計画課	☎ 23-2752 ☎ 23-2762			

消防団長に聞きました



あぐね 莫根秀春さん

都城市消防団は、平成18年の合併から連合制により運営していましたが、今年1月をもって統合しました。今後、市民の皆さんから信頼される都城市消防団として、結束を固めたいと思います。また、台風や大雨などをはじめ、いつ起こるか分からない自然災害に対しても、市民の皆さんの生命、身体、財産を守るため、団員の消防技術の向上と心身の鍛練に努めていきたいと考えています。

新入団員に聞きました



田村智之さん

4月に都城市消防団高城方面隊に入団しました。火災はもちろん、台風や大雨、地震などの災害時に迅速な初動体制がとれる消防団は、地域にとってなくてはならない存在です。これから少しでも地域の安全と防災に貢献できるよう頑張ります。

災害時に活躍する消防団

消防団は、自らの仕事を持ちながら「自分の住む地域は、自分で守る」という精神のもとに活動する人たちを団員とする、消防機関の一つです。その活動は、地域の消防・防災体制の充実において重要な役割を担っています。都城市消防団には1,348人の団員が所属していて、火災時の消火活動はもちろん、災害時の人命救助や応急救護などの活動を行っています。

また、これらの活動に加え、平常時には地域住民に対する防火・防災意識の普及活動も行っています。その中には女性消防団員15人も活動していて、広報活動や一人暮らしの高齢者宅訪問をはじめ、防火指導など、女性ならではのきめ細かな視点を生かした活動を行っています。

消防団は、市内に居住する18歳以上の健康な人なら誰でも入団できます。地域の力となりたい人、活動してみたい人はぜひ、お問い合わせください。

最新情報の入手方法

■宮崎県防災・防犯メール

このメールサービスは、宮崎県の発信する気象情報や各種防災・防犯情報のほかに、災害時に市の発信する次の情報が提供されます。この機会にぜひ、登録してください。

- 避難準備情報
- 避難勧告
- 避難指示
- 避難所の開設状況
- 光化学スモッグ情報
- 火災発生情報
- その他の重要災害情報

登録方法は、携帯電話またはパソコンから宮崎県防災・防犯情報メールサービス <https://www.fastalarm.jp/miyazaki/> または次のQRコードにアクセスして、免責事項に留意の上、登録してください。



QRコード

◎問い合わせ 県危機管理課
☎0985-26-7066

■携帯電話メールサービス

災害時に、基地局圏内にいる人に対して、一斉に防災情報などを伝えることのできる携帯電話向けメール配信サービスが始まっています。登録は不要です。

ただし、対応していない機種もありますので、詳しくはNTTドコモやau、ソフトバンクに確認してください。



■新防災行政無線（同報系無線）の運用開始

市は、4月1日から、市内の土砂災害警戒区域や土砂災害特別警戒区域、新燃岳噴火に伴う降灰による土石流防災区域の避難対象区域、小中学校などの公共施設に戸別受信機を設置し、運用を開始しました。今後、大雨などにより土砂災害警戒情報が発表された場合、避難準備情報などが迅速に伝えられるようになります。





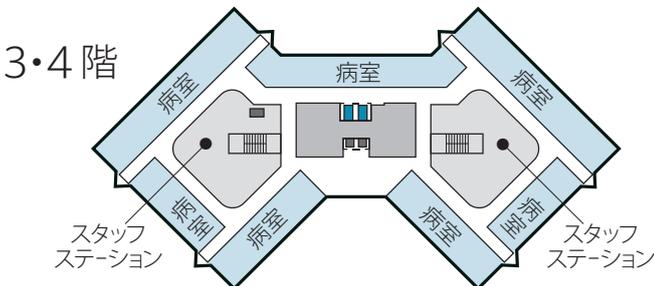
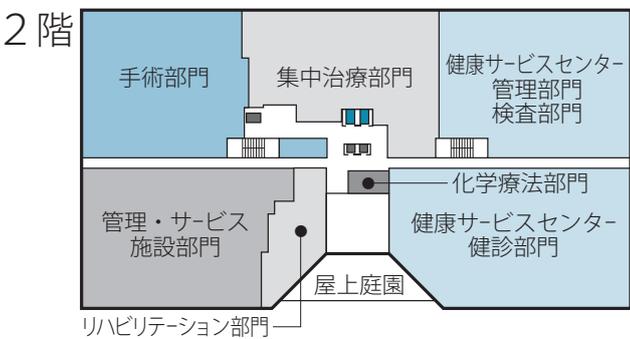
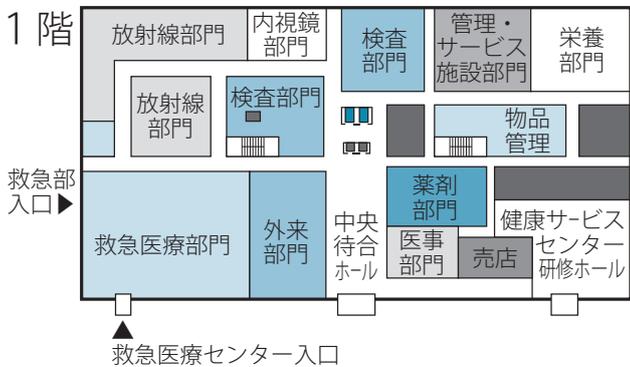
新施設の概要

- 延床面積 17,877.68㎡
- 建物構造 鉄骨造り（免震構造）
- 建物規模 地上5階建て

- 1階：救急医療、外来、検査部門など
- 2階：手術、集中治療、健診部門など
- 3・4階：病室
- 5階：機械室
- 屋上：ヘリポート

新しい市郡医師会病院などの 基本設計が完了しました

サブシテイ構想に基づく「健康医療ゾーン」



市では、三股町および市郡医師会とともに、平成26年度中の開院に向けて、市郡医師会病院、救急医療センター、健康サービスセンターの一体的な移転整備を進めています。新しい医師会病院などは、3つの施設を一つに整備することで、3施設の連携を強化し、広域的な高次救急医療拠点としての機能のさらなる充実を図っていきます。

今回は、建築の基本設計に基づく施設の概要をお知らせします。

◎ 問い合わせ 経営戦略課 ☎ 23-2115

新施設の3つの特長

① 免震構造で地震に対応

新しい施設は、最新の免震構造を取り入れています。

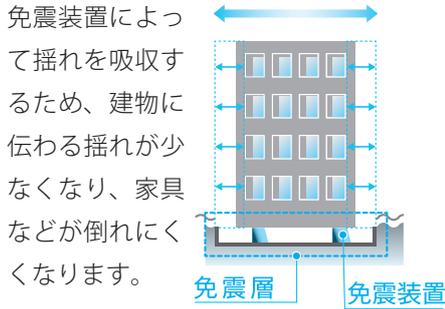
免震構造とは、地面と建物との間に免震装置を入れることで、建物へ伝わる揺れを減らす構造です。

昨年発生した東日本大震災では、多くの医療機関も被災し、その中でいち早く医療機能を回復した病院の多くは、免震構造の建物でした。免震構造以外の病院では、建物は地震に耐えても、医療機器などが散乱したり、MRIなどの大型医療機器は脱落したりするなどの被害が報告されています。

こうした教訓を生かし、新施設は免震構造を取り入れた災害に強い施設として整備します。

免震構造とは

地震がくるとゆっくり揺れる



一般社団法人日本免震構造協会ホームページより

② 広域的な救急医療拠点施設として、ヘリポートを設置

4月18日から、宮崎大学医学部附属病院の救命救急センターの開設に合わせ、ドクターヘリの運用が開始されました。

ドクターヘリは、医療機器を装備し、医師や看護師が搭乗して救命医療を行う専用のヘリコプターです。

新しい医師会病院では、屋上にヘリポートを設置し、ドクターヘリと連携した救急医療を行います。

こうした取り組みで、広域的な高次救急医療拠点として、また、都城北諸県圏域唯一の災害拠点病院として、さらなる機能充実を図っていきます。



ドクターヘリ

③ 診療科目や病床数を充実

現施設の診療科目（内科、循環器科、外科、脳神経外科、小児科、放射線科、消化器内科、麻酔科、形成外科、婦人科）に加え、骨折やじん帯損傷などのけがを治療する整形外科を新設します。

また、救急医療センターは、従来の内科、外科、小児科の診療体制を維持します。

病床数は、入院患者の受け入れ体制の充実を図るため、現在の172床から増床し、200床を予定しています。

整備予定地位置図（太郎坊町 1364-1 ほか）



今後の事業工程

現在、医療施設を建設する用地の造成工事やそれに伴う道路改良工事を行っています。

今後は、建築設計を引き続き進め、平成24年度～26年度にかけて建築工事などを行い、平成26年度中の開院を目指します。

開院までの工程

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
用地造成などの工事 (1工区・2工区)		■	■	
建築設計	■			
建築工事など			■	■

開院



未来へ残そう、 きれいな水を!

大淀川の水質は

平成22年の水質ランキングで九州の一級河川26河川中17位であり、決して良い状況ではありません。

今回は、下水道の役割と雨水の利用方法などを紹介しますので、限りある資源である水を未来へ残すためにできることは何かをもう一度考えてみましょう。

下水道に接続して 河川環境を改善しましょう

現在、都市には6つの下水道処理区があり、処理面積は2、179・2鈔、処理人口は6万9、655人となっていて、そのうち下水道に接続している割合は77・56%となっています。

今回、新しく下水道の供用が開始された区域をお知らせしますので、該当地区に住んでいる皆さんは、下水道への速やかな接続をお願いします。また、すでに下水道供用区域に住んでいて未接続の皆さんも、早めに接続してください。

平成24年3月31日までに 供用開始された区域

●都城処理区

一万城町、広原町、立野町、早水町の各一部

●高崎処理区

高崎町大牟田の一部

平成24年度供用開始予定区域

●都城処理区

一万城町、広原町、早水町、志比田町の各一部

●高崎処理区

高崎町大牟田の一部

下水道の役割

① 河川の汚れを防ぎます

家庭のトイレや台所、風呂場、洗面所などの生活排水や工場排水を、終末処理場できれいな水に処理するので、河川の汚れを防止します

② まちの環境を良くします

生活排水や工場排水が道路側溝に流されなくなるので、悪臭がなくなり、ハエや蚊の発生を抑えられ生活環境が改善されます

接続するときは指定工事店で

接続工事は、必ず市が指定した工事店に依頼してください。指定工事店は、後で不具合が生じないよう排水設備の構造など、細かな点まで市の指導を受けていて、その後の融資申請を含む全ての手続きを行います。

なお、指定工事店以外での工事は、違反になりますので注意してください。

◎問い合わせ

中央・都城処理区について

下水道課 ☎23-5921

各総合支所管内の処理区について

各総合支所建設課

新たな河川浄化対策に挑戦!

河川水質改善プロジェクト

◎問い合わせ

都城市河川水質改善プロジェクト協議会(環境政策課内) ☎23-2130

昨年5月、市民やNPO、企業、行政などで構成する「都城河川水質改善プロジェクト協議会」が設立されました。

この協議会では、家庭でできる河川浄化への取り組みの推進や、接触材に付着した微生物による生活排水の水質改善対策などに、県内で初めて取り組んでいます。

きれいな大淀川を取り戻すため、市民の皆さんも河川浄化への対策にご協力ください。

接触材を使った水質改善対策

自然の川では、瀬やふち、植生などで自然の浄化作用が働きますが、コンクリート3面張りの水路では浄化作用が働きにくくなります。そこで、水路の河床に合成繊維を加工したひも状の接触材を設置し、付着した微生物の生物膜で排水の汚れを分解させる新たな浄化対策に取り組んでいます。

平成23年度は、河川の汚れが著しい志比田排水路に3カ所、上長飯町の小鷹雨水幹線に2カ所、計5カ所に総延長50mの接触材を設置しました。



志比田排水路の接触材

今後は、接触材を設置した水路などの水質調査を行い、事業の評価や改善を行っていきます。

地下水を守るために できること

市では、私たちの貴重な財産である地下水を将来にわたり守っていくため、雨水貯留槽や雨水浸透升などを設置する人に対して、設置費用の一部を補助しています。

雨水貯留施設への補助

補助対象となる雨水貯留施設は、容量100ℓ以上の雨水を貯留できる施設で、流入前のごみ取り装置やオーバーフロー配管、水栓を備えているものをいいます。

●補助対象者・地域 市内に居住している人(個人のみ)、市内全域

●補助金額 費用の3分の1(上限3万円)で、1戸につき1基
※補助を受けた人は、設置工事の前に問い合わせください

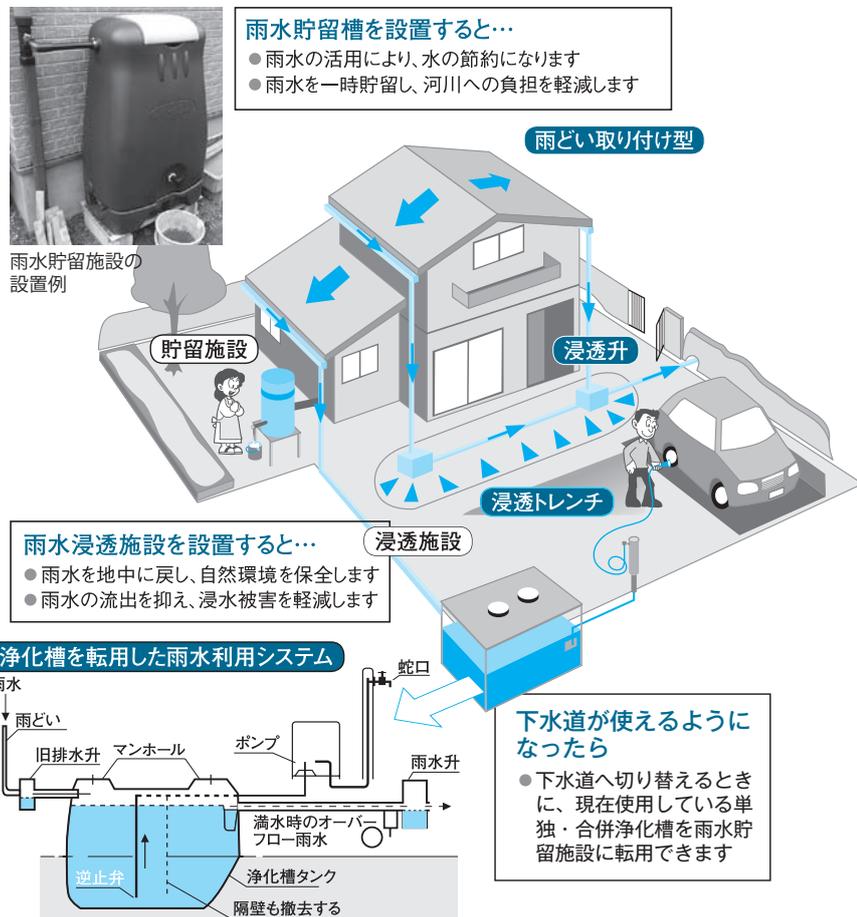
井戸水を利用している皆さんへ

市では井戸の硝酸態窒素濃度の水質検査を年2回行っています。基準値を超える井戸は徐々に減ってきていますが、現在でも基準値を超えている井戸があります。希望する人は森林保全課へ申し込みください。なお、検査を継続できる人に限ります。

※硝酸態窒素は、煮沸しても取り除くことはできません

◎問い合わせ

森林保全課
☎23-2152



第5期都城市高齢者福祉計画および介護保険事業計画を策定

みんなを支えあい 笑顔広がる安心都市

市では、平成24年度から26年度を計画期間とする
第5期都城市高齢者福祉計画および
介護保険事業計画を策定しました。
今回はその概要について紹介します。

◎問い合わせ 介護保険課 ☎23-21114



計画の概要

創設から12年が経過した介護保険制度。高齢者を支える制度として定着していますが、今後、いわゆる団塊の世代が65歳を迎えるなど、高齢化はなお一層進展していきます。

このような情勢の中、誰もが安心して暮らしながら、生きがいを感じ、生き生きとした生活が送れるようにするために、より一層の福祉サービスの充実や地域住民の相互の助け合いが必要になります。市では、第5期都城市高齢者福祉計画および介護保険事業計画を策定し、次の4つの目標に基づいて高齢者などを支えていきます。

①個人の尊厳の保持

成年後見制度の普及・啓発や高齢者虐待防止に向けたネットワークづくり、認知症の人やその家族を支える地域支援の体制づくりなど、高齢者などの人権を守る体制づくりに努めます

②介護予防の推進

全ての高齢者などが生涯健康で自立した生活を送れるよう、介護が必要な状態にならないための介護予防施策を推進します

③介護サービスの充実強化

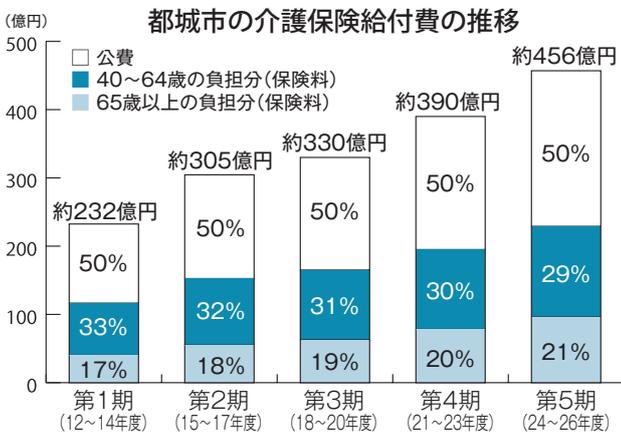
介護を必要とする状態になっても、高齢者などができる限り住み慣れた地域で生活できるように、介護サービスの充実と体制の強化を図っていきます

④多様な生活支援

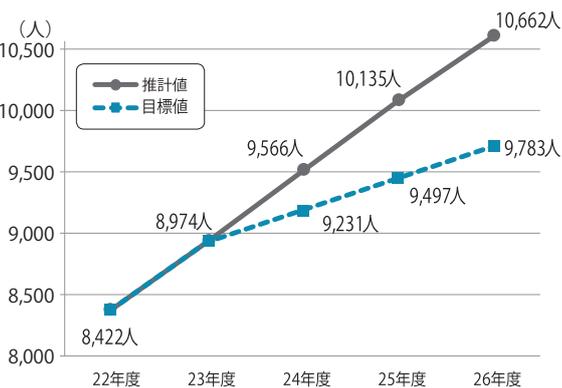
介護者交流や住宅改造など在宅福祉サービスの充実に努めます

介護保険の現状

本市では、介護保険制度が始まって以来、要介護者数の増加とともに介護サービスに要する費用の総額も増加傾向にあり、第5期では、全期より66億円多い456億円を見込んでいます。現在は、要介護認定者のうち半数近くが軽度の要介護認定者（要支援1・2および要介護1）ですが、今後は少しずつ重度の要介護認定者数が増えていくことが予想されます。介護サービスの総額が増える



予防活動による要支援・要介護認定者数の目標値

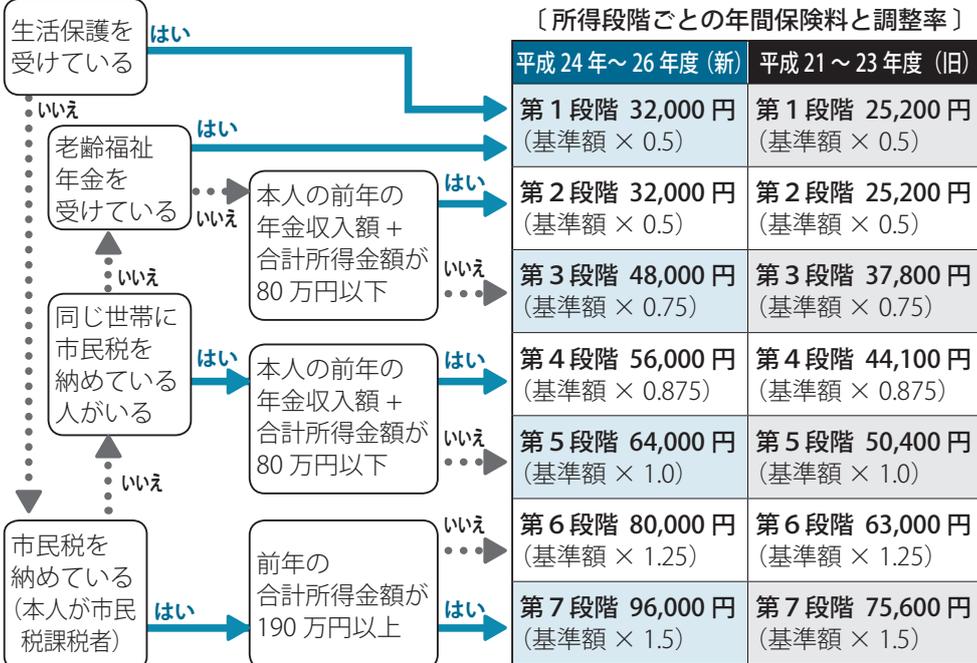


と、保険料負担が増えるだけでなく、介護保険の運営にも影響を及ぼします。安定した介護保険の運営のためには、介護が必要な人を増やさず、必要になっても重度化させないことが大切です。そのため、今回の計画では、こうした要介護者の数を減らす対策を推進していくために、地域包括支援センターに新たな担当者を配置し、訪問や教室などの介護予防活動に積極的に取り組んでいきます。平成26年度までに要支援・要介護認定者数を推計よりも約880人少ない9,783人を目標とし、介護予防と介護支援体制のさらなる充実を目指します。

$$\text{市に必要な介護サービスの総費用} \times \text{市内の65歳以上の人の負担分(21\%)} \div \text{市内の65歳以上の人の人数} = \text{基準額(年額) 64,000円}$$

あなたの介護保険料は?

スタート



※「前年の所得」には、不動産の売却などの一時的な所得も含まれます

65歳以上の人の介護保険料は、3年ごとに見直します。介護保険料は、今後3年間の介護保険の総費用から算出された「基準額」を基に、原則としてその人の世帯の

所得に応じて決められます。介護保険を支える大切な財源である介護保険料。健全な運営のために、保険料は納期限内に納めてください。

4月から、介護保険料を改定しました

5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。

民生委員・児童委員は、地域住民の福祉や子育てなどの問題解決への手助けをしている身近な相談役です。今回は、皆さんの周りで活動している民生委員・児童委員の活動内容をご紹介します。

◎問い合わせ 福祉課 ☎23-2980

民生委員・児童委員とは

民生委員・児童委員は、社会奉仕の精神で、常に市民の立場に立って相談に応じるとともに、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努めることとされています。

なお、児童福祉法の定めで、民生委員は、同時に児童委員を担うため、両方の立場を示す「民生委員・児童委員」として厚生労働大臣から委嘱されます。

主な活動内容は

民生委員・児童委員は、主に高齢者の日常的な支援や介護・福祉に関する相談、子育てや地域生活に関する相談・支援、見守り活動のほか、行政機関が行う調査や実態把握などに協力しています。

主任児童委員とは

主任児童委員は、児童の福祉に関する行政機関と児童委員との連絡調整を行うとともに、児童委員の活動に対する援助や協力を行っています。

民生委員・児童委員の任期と定数

民生委員・児童委員などの任期は3年間で、定数は民生委員・児童委員が318人、主任児童委員が30人ですが、現在、民生委員・児童委員が10人の欠員状態となっています。

不在の地域では、気軽に相談できる人がいないなど、不便を感じる場合があります。早急に欠員地区の解消するため、適任者に関する情報がありましたら、連絡ください。

どんぐりの苗には恵みの雨
どんぐり1000年の森植樹会

照葉樹の森を再生し、自然の大切さを学んでもらおうと、どんぐり1000年の森をつくる会による植樹会が3月18日、かかしの里パークゴルフ場周辺の山林で行われました。雨にもかかわらず、市内外から約600人が参加。雨具を着用した家族連れらは、ぬかるんだ斜面に悪戦苦闘しながらも、イチイガシやアラカシなど、約8,000本の苗を植樹しました。吉川琢磨くん（南小1年）は「木の根っこがあつて掘りづらいけど、15本は植えたい」とくわを力強く振るっていました。



ゆつくりとおごそかに浜下り
東霧島神社春季例大祭

高崎町の東霧島神社で3月20日、五穀豊穡や地域の発展を祈る春季例大祭が行われました。およそ400年前から続く伝統の祭りのメインは、島津家第19代家久公から寄進されたとされるみこしを担ぎ、本殿から八幡母所社まで練り歩く浜下り神事。太鼓が鳴り響く中、白装束を着た地区の住民らが、一晩で鬼が築いたとされる荒く急な石段を、みこしを担いでゆつくりと下りました。そのほかに境内の広場では、抽選会やステージイベントなどが行われ、多くの人出でにぎわっていました。



待望の道を渡り初め
都城志布志道路ウォーキング大会

都城志布志道路の平塚・五十町インターチェンジ間約1.9キロの開通に先立ち3月20日、同区間の開通を記念するウォーキング大会が開催されました。自動車専用道路のため、同区間を歩くことができるのは最初で最後の機会ということもあって、地元の住民ら約700人が参加。健康づくりも兼ねながら、できたばかりの道路の渡り初めを楽しんでいました。上村ムツ子さん（鷹尾二丁目）は「待ちに待った道路の開通で、便利になる。全線開通が楽しみ」と期待を膨らませていました。



名誉市民から次世代を担う人たちへ
「堀之内久男文庫」開設式

堀之内久男文庫の開設式が3月21日、市立図書館で行われました。堀之内久男翁功績顕彰会が、銅像建立のために集めた寄付金の剰余金を市に寄付したことから実現。祈念式典では、市長が「市民から愛される文庫として活用していきたい」とあいさつしたあと、関係者らがテープカットを行い、開設を祝いました。故人が農業に造詣が深かったことから、植物の栽培方法や病害虫の図鑑などを含む1,250冊が設置されたほか、故人の出身である中郷地区の3小中学校に設置されました。



心の目で的を射る
都城弓まつり全国弓道大会

3月24日・25日の両日、早水公園体育文化センターで、第25回となる都城弓まつり全国弓道大会が開催されました。主催者を代表して堀之内芳久さんが「日頃鍛えた心と力と技を存分に発揮してほしい」と激励。遠くは北海道など全国から参加した2,383人の選手らは、横一線に並び、真剣なまなざしで次々と矢を射っていました。この大会を通じて、国の伝統工芸品に指定されている都城大弓をはじめ、全国の竹弓生産のほとんどを占める、日本一の弓のまち都城を全国にPRしました。



春の訪れ 心躍る催し
せくらフェスタ高城

春の訪れを告げるさくらフェスタ高城が3月25日、観音池公園で開催されました。桜の開花前の開催となりましたが、家族連れを中心に、3,500人が来場。訪れた人たちは、地元の小中学生による吹奏楽の演奏を聞いたり、個性的な衣装やパフォーマンスで人気の高城プロレスのステージイベントなどを楽しんだりしていました。また同日、高城運動公園を発着に行われた都城さくらマラソンでは、起伏に富んだコースで、1,597人の市民ランナーが春風に乗って健脚を競い合っていました。



一番福目指しスタートダッシュ
せくら福男・せくら福女

桜まつりでにぎわう母智丘公園で3月31日、せくら福男・福女を決めるイベントが行われました。3回目の今年は県内外から37人が出場。桜並木入口をスタートした参加者らは、母智丘神社までの約2キロを力走しました。桜のトンネルを抜け、最後の難所となる階段を駆け上がり、1番にゴールした福男と福女は、息を弾ませながら本殿の鈴を鳴らしていました。2度目の挑戦で福男になった吉留将矢さん（高城町）は「結婚を考えているので、これを機に仕事も頑張りたい」と喜んでいました。



命の尊さを語り継ぐ
都城市特別攻撃隊戦没者慰霊祭

特別攻撃隊戦没者慰霊祭が4月6日、都島公園でしめやかに行われ、遺族や戦友、遺族会関係者ら約350人が参列し、戦没者の冥福を祈りました。太平洋戦争末期、沖縄に向け、都城西・東飛行場から出撃し、帰らぬ人となった特攻隊員や、その支援に当たり亡くなった援護隊員を悼む同慰霊祭。遺族を代表してあいさつした中村尚範さん（愛知県）は「日本の平和のありがたさを感じています。今後は、子孫を戦争に送ってはいけません」と平和への誓いを新たにしていました。





あなたの子育て応援します！

都城市

ファミリー・サポート・センター

写真右より

外山 明美さん

茶蘭 洋子さん

小田 裕子さん

瀬之口 ヤス子さん



子育て中の家庭を支援しよう
と開設された都城市ファミリー・サポート・センター（通称：ファミサポ）。開設から1年が経過し、現在、託児などの援助を受けた利用会員112人と、その援助を行う援助会員113人がファミサポに登録されています。ファミサポは、サービスを受けたい利用会員が、託児や送迎などを希望する時間帯だけ援助会員に依頼するという仕組み。また、託児が行なわれる場所は利用会員の要望に合わせて、会員それぞれの

自宅やファミサポでもサービスを受けることができます。

現在、ファミサポでは、アドバイザーの茶蘭洋子さん（郡元町）、サブリーダーの小田裕子さん（金田町）、瀬之口ヤス子さん（山田町）、外山明美さん（郡元二丁目）の4人が、主任児童委員や保育士、障がい児・者福祉などに携わった経験を生かし、利用会員と援助会員の架け橋となっており、会員間の連絡調整を行っています。

ファミサポの援助会員になるには、市内在住の20歳以上の人で、ファミサポが実施する4日間（12時間）の援助会員養成講座の受講が必要です。「現在、登録している援助会員は、子育て経験が豊かで、子育て支援に関心のある人ばかり。人見知りや泣き出ししてしまう子どもも、安心して預けられます」と話す茶蘭さん。

4人は、利用会員の要望やその子どもの状況に合わせて、看護師や保育士の資格を持つ援助会員を紹介するなど、きめ細かな対応を心掛けています。

「手助けを必要とする家庭はたくさんあります。困った時に頼れる存在として、会員の立場に立って、子育てを応援していきたい」と目を輝かせていました。

環霧島探訪

—かんきりしまたんぼう—

Vol.1

霧 島山を囲む宮崎・鹿児島両
県の5市2町で構成する環
霧島会議では、圏域の活性化に取
り組んでいます。そこで、今月か
ら「環霧島探訪」と題し、この地
域で活躍している人や団体、イベ
ントなどを構成市町の広報紙にシ
リーズで掲載していきます。

今回は、「環霧島会議都城大会」
を紹介します。午後の部では、女
流講師が環霧島地域の歴史を題
材にした笑いあり、涙ありの講談
をお届けします。

入場は無料。ぜひ参加ください。

◎問い合わせ 経営戦略課

☎ 23-2115

第10回 環霧島会議都城大会

●日時 5月18日(金) 13時～

●場所 都城市総合文化ホール

●パネルディスカッション 志学館大学の原口泉教授
をコーディネーターに迎え、「新パワースポット
環霧島トライアングル」(仮題)

をテーマにしたパネルディス
カッションを行います。環霧
島会議の進むべき方向性を探
ります



●講談 人間国宝の一龍齋貞水の弟子で、テレビアニ
メの声優としても活躍中の女流講師の一龍齋貞友
さんによる講談「用水路開削に命をかけた坂元源兵
衛物語」(仮題)

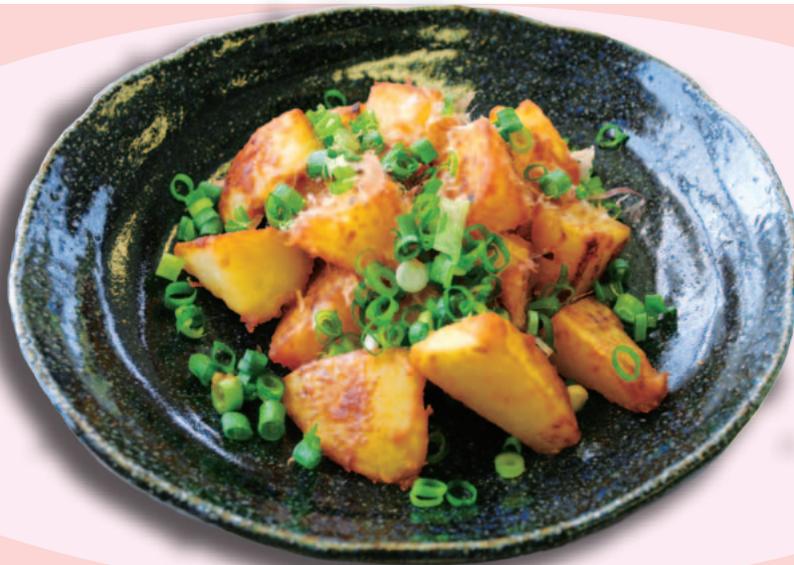
●その他 入場無料。申し込みも不要です

環霧島会議のこれまで

平成19年11月に設立された環霧島会議。
これまでの取り組みの中で、「霧島火山防
災マップ」は、昨年の新燃岳噴火のときに、
地域住民の安心・安全を確保する上で役
立ったことは、記憶に新しいところです。
今後も環境や観光、防災、教育、農林、
広報の6つの専門部会で、さまざまな事
業について協力し、地域活性化を図っ
ていきます。



霧島火山防災マップ



新ジャガ芋の甘辛炒め

お弁当の一品に

盆地生まれの
「元気をいただきます」

※1人分98キロカロリー、塩分0.7グラム

- 材料(4人分) 新ジャガ芋…中2個(400g)
- (A) — オリーブオイル(サラダ油でも可)…小さじ1
砂糖…大さじ1/2、濃口しょうゆ…大さじ1
みりん…大さじ1/2
- 削り節…1/2袋(2g)、小ネギ…1本
- 下準備 新ジャガ芋…大きめの乱切りにしてゆでる
小ネギ…小口切りにする
- 作り方 ① フライパンで油を熱し、ジャガ芋を焼く
② ①に少し焦げ目がついたら(A)をかからめる
③ 皿に盛り、削り節と小ネギを散らす



ジャガ芋は、糖質やビタミンB1、ビタミンCが多く
カリウムや食物繊維が豊富です。
保存は常温で行い、また調理す
るときは、毒性成分を含む発芽
部を取り除きましょう。

ワン!ポイント
お弁当に入れる
時は、水分が多
いと食中毒の原
因になるので注
意しましょう

◎問い合わせ

健康課 ☎ 23-2765

募 集



平成24年度

都城市職員採用試験

市では、一般行政職と消防吏員を募集します。採用職種や試験会場など、詳しい試験案内は、7月15日発行の暮らしの情報に掲載します。

●第1次試験日(予定)

9月16日(日)

問 職員課 ☎23-2119

市営墓地の利用者

●墓地名 東墓地、西墓地、北墓地、川東墓地

※いずれも若干区画

●申込期間 6月4日(月)～12日(火)

※使用区画は申込人数に関わらず、後日抽選会を行い決定します

●応募条件

- ① 都城市内に住所がある人
- ② 市営墓地を使用していない人
- ③ 使用許可後3年以内に墓碑などの建立ができる人
- ④ 墓地使用料(区画面積で異なります)を一括納入できる人
- ⑤ 1世帯1区画のみ

※区画決定後、1週間以内に使用許可手続きをしてください

●その他 申し込み時に、印鑑は不要。また、随時受け付け中の墓地も

ありますので、問い合わせください
 申問 電話での申し込みはできません。直接、環境政策課まで
 ☎23-2130

成人式新成人実行委員

地区ごとに開催する成人式の企画や運営を行う、新成人の実行委員を募集します。

今年度、成人式を迎えられる新成人の皆さん、地区の特色を生かした手づくりの成人式と一緒に盛り上げてみませんか。

●会場 都城地域は中学校区(西岳・夏尾地区は合同)ごと、総合支所管内は、総合支所ごとに開催

●対象者 平成4年4月2日～5年4月1日生まれの人(市内在住または出身者)

●応募方法 興味がある人、参加したい人、実行委員として推薦したい人がいる場合は、連絡してください

申問 生涯学習課 ☎23-9545
 各総合支所の教育課

ウエルネス交流プラザ

パートナーシップ事業

都城まちづくり会社と協働して、まちなかのにぎわい創出やまちづくり活動を進める事業を募集します。

●対象者 まちづくり活動や文化活動を展開している個人や団体

●対象事業 交流プラザで開催する催しや、まちなかで展開する活動で、まちのにぎわい創出、新たなネットワーク構築を進める事業
 ※書類・面談審査あり

●支援内容 事業実施へのノウハウ提供、交流プラザ利用料金の一部免除、広報支援など

申問 9月30日(日)までに都城まちづくり(株)(ウエルネス交流プラザ内)
 ☎26-11100

ジュニアトライアスロン大会

子どもの挑戦する心とやる気を育みませんか。

●対象・競技種目

小学1～3年生の部 スイム(ビート板)50メートル、自転車1キロ、ラン400メートル
小学4～6年生・家族リレーの部 スイム100メートル、自転車3.4キロ、ラン1キロ
中学生の部 スイム150メートル、自転車5キロ、ラン1.5キロ

●日時 7月29日(日) 8時30分～

●場所 高崎総合公園

●参加費 個人2,000円

●家族リレー4,000円

申問 6月30日(土)までに公益社団法人都城青年会議所トライアスロン実行委員会 ☎23-0502

※申込書付きチラシで応募するか、都城青年会議所ホームページから申し込みください

高崎町どろんこバレーボール祭

●日時 6月3日(日) 9時～

※小雨決行

●場所 高崎小学校南側水田

●種目 4人制バレーボール

●その他 高校生以下は保護者の承諾が必要

●申問 5月25日(金)までに高崎町どろんこバレーボール祭実行委員会事務局
 ☎・FAX 62-44448
 (平日9時～16時)

催し



ローコンサート

【コース】

●日時 5月17日(木) 12時20分～

●場所 市役所西館1階ロビー

●出演 歌う会

●問 秘書広報課 ☎23-3174

みやこんじよ復興まつり

市特産物の牛、豚、鶏などの農産物や商工業製品などを一堂に集め、口蹄疫被害からの復興を目指し開催します。

●日時 5月19日(土)・20日(日)
 10時～16時 ※雨天決行

●場所 都城圏域地場産業振興センター

●内容 地場産品の展示即売会やステージイベント(カワムラバンドに

よるライブ、キャラクターショー、大道芸)、抽選会、屋台村ほか

●問 都城圏域地場産業振興センター

☎38-4561

クラシック&ポピュラー

バイオリンとピアノのコンサート

●日時 5月13日(日) 13時30分～

●場所 旧後藤商家交流資料館

●料金 1,000円

●定員 50人

●申問 NPO法人高城歴史文化のまちづくりフォーラム

☎58-6900

講座・教室



きらり楽習教室

7人以上で開催します。応募者多数の場合は抽選となります。

【アルゼンチンタンゴ(全6回)】

●日時 5月27日(日)～8月12日(日)の

隔週日曜日 10時～12時

●場所 中央公民館

●締め切り 5月17日(木)

【健康体检(全6回)】

●日時 6月14日(木)～8月23日(木)の

第2・4木曜日 10時～11時

●場所 市場の駅(志比田町)

●締め切り 6月4日(月)

●申問 きらりネット都城

☎23-4080

日本語ボランティア養成講座(全15回)

外国人に日本語を教えるための基礎的な講座を開催します。

●日時 6月22日(金)～10月19日(金)の毎週金曜日 10時～11時30分

※8月17日(金)・24日(金)は休み

●場所 中央公民館

●対象 外国人に日本語を指導することに意欲のある人

※講座終了後は、外国人を対象に市が実施する「日本語練習会」で、日本語ボランティアとして指導をお願いする予定です

●参加費 無料

●定員 10人

※申込多数の場合は選考あり

●申問 5月31日(木)までに生活文化課にある申込用紙に必要事項を記入の上、郵送(〒885-8555)またはフアクス、メールで生活文化課

☎23-2295 FAX 23-3223

inl@city.miyakonjo.miyazaki.jp

※申込用紙は、市ホームページからも取得できます

離乳食教室(無料)

●日時 5月30日(水) 9時30分～

●場所 山之口シルバリーヤングふれあいの里

●持参するもの 母子健康手帳、エプロンなど ※要申し込み

●申問 こども課 ☎23-2684

講座・教室



季節陶芸教室

参加希望者は、事前の申し込みが必要。全教室、1時間程度で終わります。

● 場所 竹楽のおサト「竹楽館」

【あじさい陶芸教室】

● 日時 5月12日(土)～27日(日)

9時～15時

● 費用 1,000円

【父の日絵付け教室】

父の日に感謝の言葉を添えて、手作りの陶器を贈りませんか。

● 日時 5月19日(土)～27日(日)

9時～15時

● 費用 500円～1,000円

【夏の風物詩教室】

夏の風物詩(すいか・うちわ・豚の蚊やりなど)を手づくりしてみませんか。

● 日時 5月27日(日)～6月3日(日)

9時～15時

● 費用 1,000円

申問 竹楽館 ☎58-6150

運動の苦手な子どもも集まれ!

チャレンジ運動教室(前期)

運動が苦手な子どもとその保護者が一緒に運動を楽しむチャレンジ運動教室(前期)を開催します。必ず、

保護者も参加してください。

● 日時 5月26日(土)～7月28日(土)の毎週土曜日(8回程度)

● 幼児の部 9時30分～10時30分

● 小学生の部 10時45分～12時

● 場所 南九州大学都城キャンパス

● 対象 幼児の部 5・6歳

● 小学生の部 1・2年生

● 定員 幼児の部、小学生の部

各20組 ※申し込み順

● 費用 600円(スポーツ保険代)

申問 5月16日(水)までに往復はがきに、参加する子どもの氏名、年齢、

通っている小学校名または幼稚園・保育園名、参加する保護者の氏名、

年齢、住所、常に連絡がとれる電話番号を記入の上、南九州大学人間

発達学部「子ども教育学科」(〒885

10035 立野町3764-1)

☎21-2111

※子ども1人につき、1枚のはがきで申し込みください

<http://www.nankyuudai.ac.jp/index.html>

市民のための健康講座(無料)

● 日時 5月25日(金) 14時～

● 場所 国立病院機構都城病院

教育研修棟(祝吉町)

● 内容 肺がんについて

● 定員 先着80人(申し込み不要)

問 国立病院機構都城病院地域医療連携室 ☎23-4111

郷中教育体験講座

鹿児島藩では、青少年の心身鍛錬のため、「郷中教育」を行っていました。

論語の素読や自顕流・合気道稽古などを通して、島津の教えに触れてみませんか。

● 日時 毎月第4日曜日の10時～15時

● 場所 都城島津邸ほか

● 内容 論語の素読、自顕流稽古、

合気道稽古、山坂達者ほか

● 対象 市内在住、5歳～高校生

● 参加料 3,000円

● 定員 30人

※定員に達し次第、受付終了

申問 都城島津邸 ☎23-2116

弓道体験教室

● 日時 毎週火・木曜日

19時30分～21時30分 ※10回程度

開講日：6月26日(火)

● 場所 早水公園体育文化センター

弓道場

● 対象・定員 中学生以上

20人程度

※中学生は保護者同伴

● 受講料 5,000円

● その他 道場では、足袋または靴

下の着用をお願いします

申問 宮崎県弓道連盟都城支部 ☎22-1388(神野)

都城市市民大学講座

●日程・内容・講師（敬称略）

7/3(火)	都城市の取り組み 都城市長 長峯 誠
7/10(火)	野生馬のまち串間「都井岬はまるごと自然博物館」 串間市商工観光スポーツランド推進課 秋田 優
7/17(火)	日本人の心 宮崎公立大学理事 長友 武
7/24(火)	母の悲しみ子の涙、そして歓喜の総踊り 喜の総踊り 民俗伝承の「お盆」の原典に語られていること 安楽寺住職 佐々木 芳麿
7/31(火)	地域に開かれた宮崎大学の現状と私の来し方 宮崎大学農学部 教授 水光 正仁
8/7(火)	成年後見制度の利用のためにNPO法人みやざき後見サポートセンター 理事長 濱田 哲郎
8/19(日)	野外研修
8/28(火)	がんの現状と対策 宮崎県都城保健所 所長 相馬 宏敏
9/4(火)	2011年霧島山新燃岳噴火と霧島ジオパーク 鹿児島大学大学院理工学研究科准教授 井村 隆介
9/11(火)	世界がぐっと近くなる 違いを見つけ認め合おう 都城市国際交流員
9/18(火)	「学ぶ」ということについて 南九州大学人間発達学部長 黒木 哲徳
9/25(火)	東日本大震災における自衛隊の活動 陸上自衛隊都城駐屯地 第43普通科連隊 広報室長 神宮司 悟

※7月3日(火)は公開講座です。誰でも参加できます。8月19日(日)の野外研修は希望者のみです。7月24日(火)に案内します

●時間 19時～20時30分

●場所 中央公民館大集会室

●定員 200人 ※申し込み順

●受付期間 6月29日(金)まで

※事前に電話で申し込んでください

●費用 2,000円

※第1回講座時に会場受付にて納入

●申込 生涯学習課 ☎23-9545

よか・余暇・学習ネットワーク事業

5人以上で開催します。

●学習料 1回550円～800円

(人数によって変わります)

※教材費・冷暖房費などは別途必要

【水墨画・日本画教室(初心者向け)】

●日時 毎月第1・3日曜日

14時～16時

●場所 コミュニティセンター

【韓国語教室】

●日時 毎週金曜日

19時30分～20時30分

●場所 中央公民館

●申込 きらりネット都城

☎23-4080

玉掛け技能講習

●日程 5月24日(木)～27日(日)

●場所

【学科】総合福祉会館

【実技】(株)ブンリ高木工場(高木町)

●対象・定員 18歳以上の人、80人

●受講料 2万5,000円

免除者は2万3,000円

テキスト代1,600円(税込み)

●申込 (社)宮崎県労働基準協会都城支部

☎24-5603

クレーン運転業務特別教育講習

●日程 6月5日(火)・6日(水)

●場所

【学科】総合福祉会館

【実技】(株)ブンリ高木工場(高木町)

●対象・定員 18歳以上の人、80人

●受講料 1万2,000円

免除者は1万円

テキスト代1,500円(税込み)

●申込 (社)宮崎県労働基準協会都城支部

☎24-5603



相談

赤ちゃん健康相談

●対象 1カ月～1歳未満

●日程・受付時間・場所

5/22(火) 13時30分～14時

高崎福祉保健センター

5/29(火) 13時～14時

市民健康センター(市役所地下1階)

※母子健康手帳、バスタオル持参

●申込 こども課 ☎23-2684

相談



都城市消費生活センター

多重債務や悪質商法など、消費生活に関する相談を行っています。

●電話・面接相談

毎週月～金曜日 9時～16時

●弁護士法律相談

5月18日(金) 13時～16時

※弁護士相談は事前の予約が必要

●場所 消費生活センター

(市役所東館2階)

●相談専用電話 ☎23-7154

特設人権相談

●日時 6月1日(金) 10時～15時

●地区・場所

都城	市役所6階第1会議室
山之口	山之口シルバーヤングふれあいの里
高城	高城健康増進センター 観音さくらの里
山田	山田総合福祉センター (けねじゅ苑)
高崎	高崎ふれあい交流センター

●問 宮崎地方事務局都城支局

☎22-0490

女性相談員による

女性総合相談 (無料)

●電話・面接相談

毎週月～金曜日 10時～16時

●専門相談 女性カウンセラー、女性弁護士が相談に応じます

◎こころの相談 5月15日(火) 14時～16時

◎法律相談

5月22日(火) 13時～16時

※専門相談および面接相談は事前の予約が必要です。電話相談は随時受け付けます

●場所 男女共同参画センター

(市役所東館2階)

●相談専用電話 ☎23-7157

●DV被害者の電話相談

女性ホットライン・くすのき

レディースペースくすのきは、女性のさまざまな悩みに関する相談を行っています。

●電話相談 ☎36-0740

(毎週土曜日 14時～16時)

●お知らせ

5月は軽自動車税と自動車税の納期です

軽自動車税(市税) および自動車税(県税)は、毎年4月1日現在のバイク、軽自動車、自動車などの所有者、または使用者に課税されます。

5月31日(木)までに、近くの金融機関、コンビニエンスストアなど(納税通知書に記載)で納めてください。

【軽自動車税(市税)】

5月20日(日)を過ぎても納税通知書が届かない場合は、連絡ください。

●問 市民税課 ☎23-2123

各総合支所市民生活課

【自動車税(県税)】

5月中旬までに納税通知書が届かない場合は、近くの県税・総務事務所まで連絡ください。

なお、障がいのある人のために使用する自動車については、一定の要件に該当する場合、納期限までに申請すれば、自動車税の一定額が減免されます。

※インターネット利用によりクレジットカードでも自動車税を納めることができます。(詳しくは納税通知書をご覧ください)

●問 都城県税・総務事務所 ☎23-4516

国民健康保険

医療費窓口負担の減免制度

地震や風水害、火災などの災害により重大な損害を受けたり、農作物の不作や不漁その他これらに類する理由で、収入が著しく減少したりした人などを対象に、医療機関の窓口で支払う一部負担金を減免する制度があります。

●問 保険年金課 ☎23-2634

子育て支援センター行事予定



◆都城市子育て支援センター ☎ 22-1659

5/21(月) 10時～	いちごクラブ 2歳以上の親子の交流の場
5/28(月) 10時～	とんとんクラブ ※要申し込み 「親子でおやつ作り」
5/30(水) 10時～	絵本講座 ※要申し込み 「絵本で育つ子どもの心」
6/18(月) 13時30分～	赤ちゃんパーク 場所：総合社会福祉センター 0・1歳の親子で遊びましょう

◆山之口子育て支援センター ☎ 57-3298

5/22(火) 10時～	出前保育「ぼっかぼか」
5/25(金) 10時30分～	ひばり苑慰問 ※現地集合、現地解散
5/28(月) 10時～	すくすく教室 ※1歳児以上を対象とした身体測定
6/5(火) 10時30分～	公園で遊ぼう 場所：あじさい公園

◆山田子育て支援センター ☎ 64-3171

5/23(水) 10時～	誕生会「4・5月生まれ」
6/13(水) 10時～	保育参加・離乳食体験（木之川内保育所） ※要申し込み
6/14(木) 10時～	「にこにこ教室」 簡単手作りおもちゃ・小物作り

※ほかにもいろいろな行事があります。詳しくは、各子育て支援センターに問い合わせください

問 さいせい館 ☎ 36-3900
※毎週火曜日は休館日

再生自転車や家具の販売
リサイクルプラザでは、家庭で不要になった家具や自転車を再生し、販売しています。昨年までは、抽選で販売していましたが、今年からは常時、販売しています。

問 5月25日(金)までに各地区の民生委員または
福祉課 ☎ 23-3102
各総合支所市民生活課

6月1日は「人権擁護委員の日」です

全国人権擁護委員連合会では、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、人権擁護委員制度の内容を知ってもらうため、各市町村ごとに全国一斉特設人権相談所の開設や、街角で啓発活動などを行っています。市内では、法務大臣の委嘱を受けた人権擁護委員23人が活動しています。相談は無料で、秘密は守られますので、気軽に相談してください。

●都城市の人権擁護委員

【都城地域】
鎌田和章さん ☎ 37-2851
竹之下英浩さん ☎ 25-8475
塩月靖子さん ☎ 24-1344
白杵ひとみさん ☎ 37-2401

【山田地域】

福森利明さん ☎ 64-2752
花房憲正さん ☎ 64-2829
野口みつ子さん ☎ 64-2530

【高城地域】

池田洋子さん ☎ 58-2532
新穂むつ子さん ☎ 58-6025
田ノ上哲さん ☎ 59-9858
松田俊夫さん ☎ 53-1708

【山之口地域】

永吉愛一郎さん ☎ 57-4157
川添智恵子さん ☎ 57-4210
川内邦昭さん ☎ 57-3409
立野勝己さん ☎ 46-9870
永田光充さん ☎ 24-0848
岩佐禮子さん ☎ 25-9589
吉田艶子さん ☎ 39-4402
小野孝一さん ☎ 22-3788

【高崎地域】

椎屋妙子さん ☎ 62-0391
坂元義文さん ☎ 62-1613
假屋由紀子さん ☎ 62-4858
萬徳雄一郎さん ☎ 62-2015
宮崎地方事務局都城支局 ☎ 22-0490

合同金婚式

市では、合同金婚式を開催します。今年度該当する夫婦の申し込みを受け付けます。

●対象

①昭和36年4月1日～37年3月31日までに結婚した市内在住の夫婦
②結婚後51年以上経過し、今までに市（合併前も含む）の主催する金婚のお祝いを受けていない夫婦

お知らせ



5月は
赤十字運動月間です

日本赤十字社では、5月8日の「世界赤十字デー」に合わせ、毎年5月を赤十字運動月間としてキャンペーンを展開しています。この機会に赤十字のを知ってもらい、赤十字活動へのご理解とご協力をお願いします。

日本赤十字社では、国際活動や災害救護活動などに取り組んでいます。また、日本赤十字社宮崎県支部都城市地区では、福祉課と各総合支所市民生活課に事務局を置き、さまざまな活動に取り組んでいます。

5月は赤十字月間として、皆さんへ募金をお願いしていますので、ご協力をお願いします。

災害時の被災者救済活動

災害現場への医師や看護師、救急ボランティアの派遣、救済物資の配布、被災者への炊き出し、心身のケア、避難所運営などを行っています。また、住宅火災の被災者に、市の職員が毛布などの配布を行っています。

献血（血液事業）

輸血の必要な人へ、新鮮で安全

な血液を提供するため、市内各地を献血車が回り献血のお願いを行っています。

赤十字奉仕団の育成

福祉施設に入所している人や独り暮らしの高齢者と交流したり、AEDの操作などの救急法普及のための講習会を開催したりするほか、大規模な災害が発生したときにアマチュア無線を使って被災状況の確認や、救済活動への迅速な情報提供などを行う赤十字奉仕団の育成を行っています。現在、都城市地区では、4つの赤十字奉仕団がさまざまな活動に取り組んでいます。

募金や義援金の受け付け

災害による国内・国外の被災者への直接的な医療救済活動や、物資の提供のための資金として、募金や義援金のご協力をお願いします。

福祉課 ☎23-2980
各総合支所市民生活課

がん患者家族交流会

がん患者や、その家族の出会いの場として、情報交換や心の交流を深め、明日への希望、勇気となる事を目的に開催しています。

日時 5月19日(土)

13時30分～15時30分

電話での劇場型勧誘に注意！

ある日突然、業者Aからパンフレットを同封した封書が自宅に届きます。見計らったように別の勧誘業者Bから自宅に電話がきて「パンフレットが業者Aから届いたと思うが、代わりに購入してくれたら高額で買い取る」と勧誘業者Bから持ち掛けられます。

こんな勧誘を受けたときは
要注意！



そこで、業者Aから購入し、その後業者Bから連絡を待つが音沙汰がない。

このような劇場型の勧誘で、お金を支払ってしまい、被害に遭う高齢者が増えています。実際に買い取りが実行されたケースは、全国で1件も確認されていません。

この様な「うまい話」には乗らないように注意しましょう。

生活文化課 ☎23-2121

※奇数月の第3土曜日に開催予定
●場所 国立病院機構都城病院
1病棟患者様食堂

●内容 抗がん剤の副作用とその対処法

●甲問 国立病院機構都城病院がん相談支援室 ☎23-4111

5月31日は世界禁煙デー

5月31日は、世界禁煙デーです。喫煙は健康に与える影響が大きく、また、受動喫煙で生活を共にする子どもにも影響を与えています。また、ニコチン依存は、禁煙に

踏み切れない一因ともなっていて、世界的には、独立した疾患として扱われています。

この世界禁煙デーに合わせて、たばこに向き合い禁煙に挑戦してみませんか。また、今のところ禁煙を考えていない人も、受動喫煙の防止に取り組んでみませんか。

禁煙を始めたけれど、なかなか実行できない人は、病院で禁煙に向けたアドバイスや治療を受けることができます。受診するときは、禁煙治療に保険が使える医療機関かどうか、事前に確認ください。

健康課 ☎23-2765

市営住宅入居申込説明会

6月の定期募集に入居を希望する人を対象に、説明会を開催します。

●日時 5月15日(火) 14時～15時

●場所 中央公民館大集会所

●対象者 市営住宅への入居を希望し、次の条件を満たしている人

●入居条件

① 都城市内に住所があり、生活していること

※抽選に参加できるのは、市内に3カ月以上住んでいる人

② 同居または同居しようとする親族(婚約者を含む)がいること

※昭和31年4月1日以前に生まれた人で、身体障害者手帳1～4級などの条件を満たせば単身入居できる団地もあります

③ 政令月収が15万8,000円以下であること(政令月収とは、世帯の年間総所得から扶養控除などを差し引いた総額に基づいた平均月収)

④ 住宅に困窮していることが明らかでないこと

※持ち家のある人は申し込みできません

⑤ 市税などを滞納していないこと

⑥ 暴力団員でないこと

●その他 新たに王子原団地を対象となります

●建築課 ☎23-3105

ごみの搬入規制

清掃工場の定期点検整備のため、次の期間は、草・木類、剪定くず、粗大ごみ(木製家具、カーペットなど)、事業系の布団の搬入はできません。

再利用可能な木製家具は、事前にリサイクルプラザ(☎36-3900)に確認ください。

また、解除日の7月25日(水)や7月28日(土)は渋滞が予想されます。時間にゆとりをもつて搬入してください。

●搬入規制期間 6月11日(月)～7月24日(火)

※この期間以外でも機械の故障などで搬入できない場合があります。搬入するときは、必ず清掃工場へ確認をお願いします

☎ 清掃工場 ☎23-0277

在宅での歯科診療をお手伝い

年齢を問わず、心身上の都合により歯科医療機関に通院できない人を対象に、連携室スタッフが訪問して、訪問診察までの手助けを行います。

●受付時間 毎週月～金曜日の9時～15時

●申請 都城市北諸郡歯科医師会

●地域 都城地区在宅歯科医療連携室

☎080-11760-11349

空き巣などの侵入に注意

空き巣などの被害に遭わないように、次のことを心掛けましょう。

① ちよつとの外出でも必ず、戸締りをするとともに、隣に一声掛けて留守を伝えましょう

② 夜間は、防犯灯、街灯、門灯などで周囲を明るくしましょう

③ 玄関などには、高性能の錠前や補助錠を付けましょう

④ 新聞や牛乳は、取り入れてから外出しましょう

⑤ 風呂場の窓やトイレの高窓、ベランダのガラス戸のように盲点となりやすいところも、忘れず戸締りしましょう

☎ 都城地区地域安全協会 ☎23-7183

ガスと暮らしの安全運動

ガスの事故を未然に防ぐため、次のことを守りましょう。

① 電話や来客でコンロを離れるときは、必ず火を消しましょう

② ガスを使うときは、換気をしましょう

③ 古いゴム管は、早めに取り替えます

④ ガス事故を防止するために、ガス警報機を取り付けましょう

⑤ 安全装置のついたガス器具を使いましょう

⑥ ガスの種類にあったガス器具を使いましょう

⑦ 出掛ける前や就寝のときは、ガスの元栓を閉めましょう

☎ 宮崎ガス株式会社都城支店 ☎38-17500

休日急病診療機関

●診療時間 9:00～18:00
※歯科は17:00まで



月日	医療機関名	電話番号
5/20 (日)	城南病院(小・内)	26-3662
	園田光正内科(内)	38-5115
	大橋クリニック(内・消・リハ)	37-0539
	飯田整形外科クリニック(整)	46-5115
	どいクリニック(外・胃・内)	22-1825
	きたむら皮膚科クリニック(皮・リ)	38-7300
5/27 (日)	いがらし歯科医院	25-1525
	村上クリニック(循・内)	25-2700
	原田医院(内・小・外)	26-3330
	佐々木医院(内)	62-1103
	吉松病院(外・整)	25-1500
	いき形成外科ひふ科(形・皮)	45-0020
	岩下耳鼻咽喉科(耳鼻)	51-1187
一万城安楽歯科医院	26-1118	

※診療機関は変更することがあります
詳しくは、テレホンサービス(医師会☎23-5555、歯科医師会☎25-4100)で確認してください

◎みやざき医療ナビもご利用ください
<http://www.e-navi.pref.miyazaki.lg.jp>

●休日当番薬局

5/20(日)	さくら都城、ふれあい庄内、日研、わかば、フクシマ、ケーアイ吉尾
5/27(日)	アート、おおた、トロン、ひむか三股

図書館だより

5月16日↓6月15日

◎問い合わせ

都城市立図書館 ☎22-0239
高城図書館 ☎58-4224



【都城市立図書館】読み聞かせの部屋

お話し部屋「そらまめ」 (未就学児の親子)

●5月24日(木) 11時～

【高城図書館】

子どものための夜間映画会(ナイトシアター)

●5月19日(土) 19時30分～20時30分

※夜間のため、保護者が必ず同伴してください

国際交流員による読み聞かせ会

●5月23日(水) 15時～

おはなしトントントン 読み聞かせ会

●5月26日(土) 11時～

今月のおすすめの本

『マスターズ 栄光と喝采の日々』
岩田禎夫(著) ACクリエイト株式会社(発行)
『マスターズ』は、世界中のゴルフが夢見る最高の舞台。それは世界最強のアマチュアゴルファーと敏腕銀行マンの二人の男の夢から始まった。ゴルフ史をひも解く興味深い一冊。

『オレンジラインの電車にのって』

天沼春樹(作) 山田和明(絵) 粕淵輝雄(原作)
交通新聞社(発行)
車掌のハルオさんと運転士のアキオさん、今日はオレンジラインの新快速。急病人の救助や落し物の捜索、ネコの忘れ物……。今日もいろいろありますが、安全運転で出発進行!



児童



一般

都城市立図書館

●休館日/5月21日・28日、6月4日～15日(蔵書点検整理のため)

●開館時間/9:30～18:50

高城図書館

●休館日/5月20日・22日・29日、6月5日・12日

●開館時間/9:30～18:00

Miyakonojo Sooko hibushi 定住自立圏 Vol.1

見て 知って ていじゅうじりつけん

都城市、三股町、曾於市、志布志市で形成する都城広域定住自立圏。この圏域の活性化に向けた取り組みや魅力を、各市町の広報紙にシリーズで掲載します。今回は都城市を紹介します。

島津の教を学ぶ体験学習「郷中教育体験講座」

都城島津家と深いつながりのあるこの圏域。こうした歴史的背景を現代に生かそうと都城島津邸では、薩摩藩の教をヒントにした郷中教育体験講座を開催します。郷中(現在の町内会程度の範囲)の青少年たちのように、先輩が後輩を指導する中で、学問や武芸を学ぶ体験学習を、毎月第4日曜日に行います。



打ち込み稽古の様子

見どころ満載! 都城島津邸

圏域の結び付きをより深く学べる都城島津邸。10月には、特別展「都城島津家と琉球王朝」(仮題)を開催する予定です。ぜひ、ご覧ください。

◎問い合わせ 経営戦略課 ☎23-2115 都城島津邸 ☎23-2116

都城島津 伝承館だより

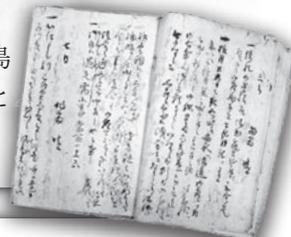
「都城島津家役所日記」

都城島津家史料の中には、同家の役所や役人が作成した日記が伝来しています。これを総称して「都城島津家役所日記」と呼びます。

今回、都城島津邸では、江戸時代初期の將軍家光の時代に当たる寛永期の役所日記のうち3点を選び、史料としてまとめました。

この中には、都城島津家と本家とのやり取りを記した「日帳」(寛永14年)や江戸住まいとなった都城島津家15代当主北郷久直の江戸での様子を記した「万覚書」(寛永17年)、当時の都城島津家内で起こった出来事を記した「日帳」(寛永18年)を収録しています。「日帳」では、安永(現在の庄内町周辺)で怪異現象が起こり、占いを行ったことが記されていて、その原因は、祖先の供養を怠ったこととされています。

このように、当時の都城島津家のありさまが生き生きと伝わってきます。



◎問い合わせ 都城島津邸 ☎23-2116

読者からのお便り

● 我が家では、「夕食は家族そろって」と決めて
います。テレビも消して全員で向き合っ
て楽しく食べています。みんなが食べる
のと同じく、作る方も気合いが入ります。

(平塚町 けのみなかさん)

● わが家では、家庭菜園でいろいろな野菜を作
って楽しんでます。日頃から、野菜くずも生
ごみに出さないために、肥料にしています。
無農薬で作った野菜はおいしいですよ。

(蓑原町 H・Iさん)

● 狂犬病の予防注射。飼い主の義務として、年
1回の注射を受けに行きたいと思っ
ています。

(山田町 Y・Kさん)

● JICAボランティアに参加した脇岡さん。
海外で単身活躍したその姿に感心しまし
た。もう一度若くなれるものなら、私も世界中
の国々を回ってみたいと思いました。

(鷹尾三丁目 N・Tさん)

● 今年もこいのぼりの季節がやってきますね。
恒例の庄内川堤防のこいのぼり。今年も楽し
みにしています。

(下川東二丁目 Sさん)



このコーナーでは、寄せられた「わたしの一言」の中から一部を紹介します。
また、皆さんから寄せられたご意見につきましては、今後の広報紙作成に生かしていきます。

Vol.77

広報

クイズ

問 ①あなたの地域の頼れる相談役。○○委員・児童委員

答 _____

問 ②災害に備えて登録しましょう。宮崎県防災・防犯○○○サービス

答 _____

問 ③あなたの子育て応援します。都城市ファミリー・○○○○・センター

答 _____

今月号を読んだわたしの一言

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

▲品様に沿ってお切りください。郵政はがきでも可。

日本人=ちょんまげ?

バヤンバト・ムンフバイルさん(モンゴル) Vol.11

日本語を習い始める前は、日本人は生魚ばかり食べていると思っ込んでいました。また、たまにちょんまげをしている人も見掛けるのかなと期待もしていました。日本に関する情報源が、翻訳された小説や日本以外で作った作品に限られていたからです。

その後、モンゴルでは恋愛ドラマなどを中心に、日本ドラマブームになったおかげで、現代日本文化について少しずつ学ぶことができました。やっと、ちょんまげをしている人が時代劇にしかでてこないことが分ったのです。このように、日本などの外国に対する情報というものは、伝える言語によって多少大げさになったりすることも、そして情報を受ける時代によって伝わり方が違うこともあるようです。

◎問い合わせ
生活文化課・国際化担当
☎23-2295

国際交流員のひとりごと





【高千穂牧場の商品券 3,000円】

商品提供事業者
(株)高千穂牧場
(吉之元町)
☎ 33-2102



新緑の季節を迎えた高千穂牧場では、皆様のご来場をお待ちしています。当社自慢の商品の数々もぜひ、ご賞味ください。

施設案内



※5月16日～6月15日の日程

■美術館(姫城町) ☎25-1447

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

入館料 無料

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

5月15日(火)～27日(日)までは展示替作業のため休館

※5月19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)は、住民票などの発行はできません

◎収蔵作品展「知りたい支持体」

5月29日(火)～7月8日(日)

■都城歴史資料館(都島町) ☎25-8011

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円 小・中学生100円

※毎週土曜日は、小・中学生は無料

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

■都城島津邸(早鈴町) ☎23-2116

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

観覧料 「本宅」 小学生以上100円

「都城島津伝承館」 一般210円

高校・大学生150円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

■人形の館(山之口町) ☎57-5295

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

■山之口弥五郎どんの館(山之口町) ☎57-3713

開館時間 9:00～17:00

入館料 無料

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

■高城郷土資料館(高城町) ☎58-5963

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

■旧後藤家商家交流資料館(高城町) ☎58-6900

開館時間 10:00～16:00

入館料 大人200円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

■たちばな天文台(高崎町) ☎62-4936

開館時間 10:00～15:00

(金・土、祝)の前日は19:00～22:00も開館

入館料 中学生以上300円 小学生100円

休館日 毎週木曜日(木曜日が祝日の時はその前日)

◎金環日食観望会

5月21日(月) 6:00～(早朝5:00開館)

◎応募方法 はがきにクイズの答え、住所、氏名、電話番号と、わたしの一言や5月号を読んだ感想を書いて、〒885-8555 秘書広報課まで。正解者の中から、抽選で1人にプレゼントを差し上げます。

※応募者の個人情報、広報クイズの応募の受け付け、当選者への商品の発送以外には利用しません

◎応募締め切り 5月31日(木) 当日消印有効

◎発表 本紙7月号

※このコーナーでは広報プレゼントの寄付事業者を募集しています。詳しくは秘書広報課まで問い合わせください

◎3月号クイズの結果【応募総数 66 通】

★正解/①育 ②ドクター ③ドミニカ

◎3月号当選者 三浦 みち子さん(高崎町)

POST CARD

お手数ですが
50円切手をお貼りください

8 8 5 - 8 5 5 5

都城市役所 秘書広報課 行

(広報 都城 No.77 2012年5月号)

フリガナ

氏名

ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、イニシャルで表示させていただきます

住所 □□□□□□□□

電話番号 () -

▲急線に沿ってお切りください(郵政はかきまも可)



イベントカレンダー(5月16日~6月15日)

※【 】内は場所、☎は問い合わせ先

都城市エリア

5月

~9月2日(日)まで

企画展「ちょっとスゴイ! 原始・古代の都城」
【都城歴史資料館】
☎ 文化財課 ☎ 23-9547

6月

2日(土) 13:30~

お田植え祭【東霧島神社】
☎ 東霧島神社 ☎ 62-1713

3日(日) 9:00~

高崎町どろんこバレーボール祭【高崎小学校南側の水田】
☎ 同実行委員会 ☎ 62-4448

9日(土) 13:30~

お口の健康フェスティバル【交流プラザ】
☎ 都城市北諸県郡歯科医師会 ☎ 24-2218

環霧島エリア

5月

~20日(日)

生駒高原ポピーまつり【生駒高原】
☎ 花の駅 生駒高原 ☎ 0984-27-1919

20日(日) 9:00~

曾於市どろんこ大会
【財部温泉健康センター横の水田】
☎ 曾於市社会教育課 ☎ 099-482-5958

小林市

曾於市

市の提供番組紹介

テレビ番組の案内

■BTVケーブルテレビ

(デジタル111ch、アナログ5ch)

※毎回10分間放送

「みやこんじょジャーナル」

① 6:50 ~ ② 11:50 ~ ③ 17:50 ~

④ 20:50 ~ ⑤ 22:50 ~



ラジオ番組の案内

■MRT ラジオ (AM 放送 936kHz)

「みやこのじょうドキドキナビ」

毎週:月~金曜日(祝日除く) 15:30 ~ 15:45

■シティエフエム都城 (FM 放送 76.4MHz)

「インフォメーションM」 毎週:月~金曜日

9:49 ~ 9:54、15:54 ~ 15:59(再)



編集後記

最近、「ありがとう」という言葉を、なかなか素直に言い出せない自分に気が付きました。妻や子どもに対しても、親に対しても、大事な人に対しても…。大切な人は、別れたり、なくなったりしてから、改めてその存在に気付かされます。感謝の思いを伝えようとしても伝えることができなくなってから…。

これからは、自分を支えてくれる周りの人に感謝し、心から「ありがとうございます」と伝えられるようになりたいと思います。(知)

インフォメーション

都城市総合文化ホール

ステイト・ブラス 都城公演

シエナ・ウインド・オーケストラのトロンボーン奏者 郡 恭一郎(宮崎市出身) 主宰の金管十重奏。

●日程 6月30日(土)



国本武春 三味線弾き語り

楽しい浪曲三味線エンターテイメント。5月19日には三味線講座もあります。

●日程 7月22日(日)

※詳細決定次第、ホームページなどで発表します



◎問い合わせ 都城市総合文化ホール ☎ 23-7140



都城市 ウェルネス交流プラザ

ウェルネス交流プラザの文化祭 プラザびよりスペシャル プラザの輪

ダンスやファッションショー、日本舞踊など、いろいろなジャンルの舞台と、お花や写真、ちぎり絵などの展示を行います。12日(土)には、出演・出展している教室との交流会も行われます。



●舞台発表 5月12日(土) 13:30 ~ 16:00

●展示会 5月12日(土) 13:00 ~ 18:00

5月13日(日) 10:00 ~ 16:00

●交流会 5月12日(土) 16:30 ~ 18:00

◎問い合わせ ウェルネス交流プラザ ☎ 26-7770

今月の表紙

熊襲踊り

毎年「もちお桜まつり」に登場する熊襲踊り。今年も満開の桜の下、特設ステージ前広場で披露されました。庄内町に伝わる熊襲踊りは、かつて南九州を支配していた熊襲族の長「熊襲武」を日本武尊が討ち取ったことを喜ぶ踊りとも、討ち取られた熊襲族の霊を鎮め送る踊りともいわれています。

勇壮な踊りは、訪れた花見客を太古の昔へといざなっていました。



都城市現住人口

平成24年4月1日現在		前月比
世帯数	70,187世帯	(-201)
人口総数	167,754人	(-1,099)
男	78,540人	(-659)
女	89,214人	(-440)

※平成22年国勢調査確定値に基づく推計人口です